



11月のほけんだより



2020年11月1日
ハレルヤ保育園

11月は児童虐待防止推進月間

(厚生労働省 ホームページより抜粋)

子どもを健やかに育むために ～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつこく称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼして

- 1) 子育てに体罰や暴言を使わない
- 2) 子どもが親に恐怖を持つと SOS を伝えられない
- 3) 爆発寸前のイライラをクールダウン
- 4) 親自身が SOS を出そう

こんな時は電話を！

(189) いちはやく

児童相談所全国共通ダイヤル

- ・虐待を受けたと思われる子どもがいる。
- ・出産や子育てに悩んで

冬の感染症予防

インフルエンザの予防接種はもう受けられましたか？ インフルエンザの予防にはワクチンが有効と言われています。ワクチンは接種してから実際に効果を発揮するまでに2週間くらいかかります。こどもが接種する場合、2回接種が必要で、これは大人に比べて抗体がつきにくいめとされているようです。2回目は1回目から1～4週間あけて接種するようにします。流行期は12月から3月なので、11月中旬に接種すると有効といわ

冬のスキンケアについて

秋から冬には空気が乾燥するため、皮膚も乾燥して荒れたり、かゆみが出たりします。特に子どもは皮膚のバリア機能が未発達のため、乾燥すると皮膚が荒れやすくなります。

【ケアのポイント】

正しいスキンケアの基本ステップは「きれいにしてから、しっとりさせる」こと。

洗うときに擦ってしまったり、石鹸をたくさんつけすぎたりして、かえってバリア機能を壊さない洗いを心がけてください。そのためには、ガーゼやスポンジなどで擦って洗わないように、よく泡立てた石鹸の泡を大人の手のひらにとって、なでるように洗うことが優しく洗うコツです。

そして、洗った後は皮膚の表面を覆っている皮脂膜も落としてしまわないように、優しく拭き取ることは絶対にダメです。

落ちた皮脂の代わりに

保湿剤を塗ってあげましょう。



気をつけたい「嘔吐下痢症状」

嘔吐や下痢を引き起こす原因は、ノロウイルスやロタウイルス、病原性大腸菌などさまざまです。中でも、ペロ毒素をもつ O-157、O-26、

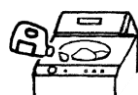
O-111 などの病原性大腸菌は重症化することがあるので、注意が必要です。

潜伏期間は3～5日で、下痢や腹痛、風邪症状から始まり、発症2～3日目に血便や激しい腹痛を起こすことがあります。「ただのお腹の風邪」と自己判断せず、医師の診察を受けましょう。便の検査を受けた時は必ず保育園へご連絡下

汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤（キッチンハイターなど）を薄めた液で消毒します。

消毒ができたら洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょ



保護者の皆様へ

コロナ禍にある中で、医療機関への受診にご心配やご不安を抱えて検診や予防接種を受けるのにためらいを覚えていらっしゃる方もおられるのではないのでしょうか。検診や予防接種は不要不急ではありません。発達過程での確認事項や病気の早期発見にもつながる大切な機会を見逃してしまわないように気をつけましょう。また予防接種は適切な年齢での免疫を獲得するために必要です。体調管理をしっかりと行い、大人がしっかりと感染予防をしましょう。

※受診の際に気をつけること

- ・予防接種は事前に必ず予約しましょう。
- ・体調管理をしっかりと行いましょう。

10月の感染症報告

突発性発疹 1件